（別添例示 １－８）

自主点検票

1.帳簿書類等の整備状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 検査の種別 | No | 検査項目 | 月日 | 月日 | 月日 |
| 判定 | 判定 | 判定 |
| (1)帳簿類 | 空調管理 | 1 | 空調管理における点検・整備の結果が記録され，保管してあるか |  |  |  |
| 2 | 規定に基づく空気環境測定結果が記録され，保管してあるか |  |  |  |
| 給水及び排水管理 | 3 | 給水及び排水管理における点検･整備の結果が記録され，保管してあるか |  |  |  |
| 4 | 省略不可項目（11），重金属等（5），消毒副生成物（12）の飲料水水質検査書及び飲料水残留塩素測定の記録（週1回以上）が保管してあるか |  |  |  |
| 5 | 飲料水に地下水を利用する場合，有機化学物質（7）の飲料水水質検査書（3年に1回）が保管してあるか |  |  |  |
| 6 | 中央給湯設備における給湯水の水質検査結果，残留塩素測定の記録が保管してあるか |  |  |  |
| 7 | 雑用水水質検査書，雑用水残留塩素測定の記録が保管してあるか |  |  |  |
| 8 | 水道法第34条の2に基づく法定検査を実施し，記録が保管されているか（簡易専用水道の場合） |  |  |  |
| 9 | 防錆剤使用の場合関係書類が整備され保管してあるか |  |  |  |
| 清掃及び廃棄物処理 | 10 | 清掃及び廃棄物処理における記録があるか |  |  |  |
| 11 | 廃棄物排出量の記録があるか |  |  |  |
| ねずみ等の生息調査･防除 | 12 | ねずみ等の生息調査,防除の記録（場所，薬品名，対象種，方法）があるか |  |  |  |
| その他環境衛生上の必要事項 | 13 | 照度，騒音等について，必要がある場合，その記録があるか |  |  |  |
| (2)図面類 | 建築図面（竣工図等） | 14 | 建築物の配置図，平面図，断面図が保管してあるか |  |  |  |
| 空調,給排水系統図等 | 15 | 空調，ダクト系統（平面,断面），給水，排水系統図（平面，断面）が保管してあるか |  |  |  |
| 16 | 主要機器の一覧表（設置場所，能力系統等）があるか |  |  |  |

2.設備の維持管理状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 検査の種別 | No. | 検査項目 | 月日 | 月日 | 月日 |
| 判定 | 判定 | 判定 |
| (1)空調管理等 | 外気取入口等 | 17 | 取入口は排気，煤煙，有毒ガス等の影響を受けていないか |  |  |  |
| 18 | 排気口は隣接ビル等に悪影響を及ぼしていないか |  |  |  |
| 空気調和設備 | 19 | 空気環境測定を2月以内ごとに1回実施し基準を満たしているか（各階ごと） |  |  |  |
| 20 | ホルムアルデヒドを6月1日から9月30日までに測定し基準を満たしているか（新築・大規模修繕・大規模模様替後） |  |  |  |
| 21 | 測定は規定に基づく方法で実施しているか |  |  |  |
| 22 | 空調機械室（空調機内外，ボイラ，冷却塔等）及び冷却塔付近の清掃はよいか |  |  |  |
| 23 | 空気清浄装置のろ材・集じん部等を点検し，性能検査・取替をしているか |  |  |  |
| 24 | 冷却加熱装置のコイルの点検を運転時等に行い，必要に応じてコイルの洗浄・取替をしているか |  |  |  |
| 25 | 加湿減湿装置の点検を運転時等に行い，必要に応じて洗浄・補修をしているか。また能力は十分か |  |  |  |
| 26 | ダクトの吹出口・吸込口周辺を清掃･補修しているか |  |  |  |
| 27 | 冷却塔及び加湿装置への供給水は水道法第4条の水質基準に適合しているか |  |  |  |
| 28 | 冷却塔及び冷却水の点検は1月以内ごとに実施し，必要に応じて清掃・換水等をしているか |  |  |  |
| 29 | 冷却塔及び冷却水の水管の清掃は1年以内ごとに実施されているか |  |  |  |
| 30 | 加湿装置の点検は1月以内ごとに実施し，必要に応じて清掃等をしているか |  |  |  |
| 31 | 加湿装置の清掃は1年以内ごとに実施されているか |  |  |  |
| 32 | 排水受けの汚れ等の点検は1月以内ごとに実施し，必要に応じて清掃しているか |  |  |  |
| 居室 | 33 | 温湿度感受部の位置及び機能を適正に把握して管理しているか |  |  |  |
| (2)給水設備 | 給水設備全般の供給水 | 34 | 人の飲用・炊事用・浴用･その他生活用等の供給水は水道法第4条の水質基準に適合しているか |  |  |  |
| 飲料水の水質管理(水源が水道水･地下水の場合) | 35 | 残留塩素を週1回以上給水栓末端で検査し基準を満たしているか |  |  |  |
| 36 | 「省略不可項目(11)」「重金属等(5)」を6月以内ごとに1回検査し，基準を満たしているか（計16項目） |  |  |  |
| 37 | 「消毒副生成物(12)」を6月1日から9月30日までに検査し，基準を満たしているか  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 検査の種別 | No. | 検査項目 | 月日 | 月日 | 月日 |
| 判定 | 判定 | 判定 |
|  (2)給水設備 | 飲料水の水質管理(水源が地下水の場合) | 38 | 「有機化学物質(7)」を3年以内ごとに1回検査し，基準を満たしているか |  |  |  |
| 39 | 全項目を給水開始前に検査し基準を満たしているか |  |  |  |
| 受水槽 | 40 | 水道法第34条の2に基づく法定検査を受けているか |  |  |  |
| 41 | 槽内の清掃（年1回以上）をしているか（高置水槽清掃前） |  |  |  |
| 42 | 槽内の塗装の剥離，錆，沈さ，異物等がなく，かつ汚れはないか｡また槽外には水漏れ，損傷，錆等がないか |  |  |  |
| 43 | 貯水槽の水張り後の水質検査結果が基準を満たしているか（残留塩素，色度，濁度，臭気，味） |  |  |  |
| 44 | マンホールは床の汚水等が侵入しないような位置，密閉構造，かつ容易に開けられない構造（施錠等）になっているか |  |  |  |
| 45 | 排水槽等と同一平面に設置の場合その影響はないか |  |  |  |
| 46 | 点検，清掃が容易で衛生的な場所か |  |  |  |
| 高置水槽 | 47 | 槽内の清掃（年1回以上）をしているか（受水槽清掃後） |  |  |  |
| 48 | 槽内の塗装の剥離，錆，沈さ，異物等がなく，かつ汚れはないか｡また，槽外には水漏れ，損傷，錆等がないか |  |  |  |
| 49 | マンホールは床の汚水等が侵入しないような位置，密閉構造，かつ容易に開けられない構造（施錠等）になっているか |  |  |  |
| 50 | 点検，清掃が容易で衛生的な場所か |  |  |  |
| 飲料水系統配管等 | 51 | 管の損傷，錆等を点検し，補修等を行っているか |  |  |  |
| 52 | 吐水口空間は十分で汚水等の逆流・吸入のおそれがないか |  |  |  |
| 貯湯槽 | 53 | 貯湯槽の清掃は実施されているか |  |  |  |
| 雑用水の水質管理 | 54 | 散水・修景又は清掃の用に供する雑用水はし尿を含む水を原水として用いてないか |  |  |  |
| 55 | 2月以内ごとに1回「大腸菌」，「濁度」を検査し基準を満たしているか（水洗便所の用に供する水は濁度不要） |  |  |  |
| 56 | 「pH値」，「臭気」，「外観」「残留塩素」を，週1回以上検査し基準を満たしているか |  |  |  |
| 雑用水槽 | 57 | 槽内の清掃を定期的にしているか |  |  |  |
| 58 | 槽内の塗装の剥離，錆，沈さ，異物等がなく，かつ汚れはないか。また，槽外には水漏れ，損傷等がないか |  |  |  |
| 59 | マンホールは床の汚水等が侵入しないような位置，構造，かつ容易に開けられない構造（施錠等）になっているか |  |  |  |
|  | 検査の種別 | No. | 検査項目 | 月日 | 月日 | 月日 |
| 判定 | 判定 | 判定 |
| (2)給水管理 | 雑用水槽 | 60 | 排水槽等と同一平面に設置の場合，その影響はないか |  |  |  |
| 61 | 点検，清掃が容易で衛生的な場所か |  |  |  |
| 雑用水系統配管等 | 62 | 管及びバルブの損傷，錆等を点検し，補修等を行っているか |  |  |  |
| 63 | 吐水口空間が十分で汚水等の逆流・吸入のおそれがないか |  |  |  |
| 防錆剤 | 64 | 防錆剤の保管場所は安全か |  |  |  |
| (3)排水設備 | 排水設備 | 65 | 排水設備の清掃（6月以内ごとにl回）・補修をしているか |  |  |  |
| 66 | 阻集器（グリース，オイル，サンド等）及び器具トラップ構造は十分に機能を果たしているか。つまりはないか |  |  |  |
| 67 | 排水がよく，槽内にスカム，悪臭が発生していないか |  |  |  |
| 排水配管系統等 | 68 | 排水管，通気管の損傷，錆等を点検し，補修等を行っているか |  |  |  |
| (4)清掃･廃棄物処理 | 日常清掃 | 69 | 建物の内外,周囲の清掃状況はよいか |  |  |  |
| 大掃除 | 70 | 6月以内ごとに1回定期的に実施されているか |  |  |  |
| 廃棄物の処理設備 | 71 | 廃棄物集積場所があり，区画がなされ十分な広さがあるか |  |  |  |
| 72 | 運搬設備・貯留設備等は点検し，補修，消毒等行っているか |  |  |  |
| 73 | 収集・運搬設備・貯留設備が清潔に保たれているか |  |  |  |
| 74 | 収集・運搬設備・貯留設備が適正に処理できる能力があるか |  |  |  |
| 75 | 著しい臭気,ほこり及び排煙等が発生していないか |  |  |  |
| 76 | ねずみ等が生息していないか |  |  |  |
| 中継場所,ﾀﾞｽﾄｼｭｰﾄ | 77 | 排水槽等と同一平面に設置の場合，その影響はないか |  |  |  |
| 処理方法 | 78 | 廃棄物の分別収集をしているか |  |  |  |
| (5)ねずみ等生息調査･防除 | 79 | 6月以内ごとに1回生息等調査を実施しているか （ねずみ等が発生しやすい場所については2月以内 ごとに1回） |  |  |  |
| 80 | 生息等調査の結果の発生防止の措置をしているか |  |  |  |
| 81 | 施設一般に生息している様子はないか |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 省略不可項目（11） | 一般細菌 | 大腸菌 | 亜硝酸態窒素 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 塩化物イオン | ｐＨ値 |
| 有機物(全有機炭素（TOC）の量) | 味 | 臭気 | 色度 | 濁度 |
| 重金属等（5） | 亜鉛 | 鉛 | 鉄 | 銅 | 蒸発残留物 |  |
| 消毒副生成物（12） | シアン化物イオン及び塩化シアン | 塩素酸 | クロロ酢酸 | クロロホルム | ジクロロ酢酸 | ジブロモクロロメタン |
| 臭素酸 | 総トリハロメタン | トリクロロ酢酸 | ブロモジクロロメタン | ブロモホルム | ホルムアルデヒド |
| 有機化学物質（7） | 四塩化炭素 | シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | ジクロロメタン | テトラクロロエチレン | トリクロロエチレン |
| ベンゼン | フェノール類 |  |

（参考）飲料水の管理について